



西尾いきものふれあいの里だより

12月号

2023.12.1

さとやま

12月の里といきもの

今年の11月は、急に寒気がやってきて、秋を通り越して突然冬のような気温になりました。そんな里は、12月にはすっかり冬の風景になります。



そんな里ですが、全く花がないわけではありません



山道などでは、**ヤツデ**の花がよく見られます。ウコギ科の常緑高木で、日陰を好みます。

寒い時期には虫が少なく、受粉に不利なような気がしますが、こんな時期に花を咲かせる植物は少ないので、次もヤツデの花を訪れる場合が多く、受粉の確率が上がります。

花粉を運ぶのは、越冬中のハエやアブが多いようです。咲き始めは雄しべが発達し、花粉が出る雄性期、その後、雌しべの先が開く雌性期になり、自花受粉を避けています。

雄性期



雌性期



同じような理由で、あえてこの時期に花をつけるのが**ビワ**です。長円寺の駐車場近くに植えられているのが観察できます。

バラ科の常緑高木で、花は茶色の毛が生えたがくで覆われ、長期間咲き続けます。花弁は咲き始めは白くて、だんだん黄色味を帯び香りも徐々に強くなっていきます。

杉林の入り口では、12月下旬頃に花をつける**ウメ**の木があります。本来は、1～2月頃から咲き始めるのですが、この木はいつも少し気が早いようです。

ハンノキ広場では、毎年ここだけ、本来3～5月に咲くはずの**タチツボスミレ**が、春を待たずに咲き始めます。厳冬期には一度姿を消すこともありますが、最近は暖冬のためか冬中咲いていることもあります。

タチツボスミレは、咲かない花、閉鎖花をつけるので、自家受粉でも種子を作ります。そのため、この時期にも花をつける形質が、この場所で受け継がれているのかもしれませんが、こんな早咲きの花を、ぜひ探してみてください。



今年、耐震工事が完了した小草池では、水鳥たちが越冬にやって来ています。

昨冬は、まだ工事が行われていたこともあり、種類も数もあまり多くありませんでした。**マガモ**の雄は、「青首」とも呼ばれるように、首が緑色です。**コガモ**は、少し小さめのカモで、雄は頭が栗色で、目の周りから後頸にかけて暗緑色のラインがあり、腰に黄色の三角形の斑があります。どちらも雌は地味な姿ですが、雄の近くに寄り添っていることが多いです。





ホシハジロ



オオバン

昨冬は少数ですが、雄の頭部が赤褐色で虹彩が赤く、翼が白い**ホシハジロ**や、黒い体に、くちばしから額までが白い、**オオバン**などが来ていました。

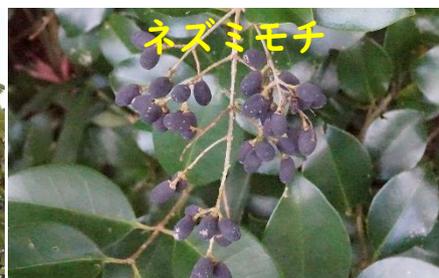
この冬は多くの水鳥が戻ってきて、以前のような賑わいになるといいですね。

12月はこんな生きものも見られます

センターでは、若い枝や葉柄が黒ずんでいることから名がついた、**クロガネモチ**の赤い実が目立を引きます。トンボの里や万灯山エリアにある**ネズミモチ**の木はネズミの糞のような黒い実がなります。杉林やトンボの里、万灯山エリアにある**サネカズラ**の変わった形の実は、赤みが増してきます。



クロガネモチ



ネズミモチ



サネカズラ



テイカカズラ



ガガイモ



マユミ

杉林や万灯山エリアの**テイカカズラ**では、二股に分かれた鞘から、綿毛の付いた種が出てきます。小草池横の道の梅畑でも、**ガガイモ**の実が割れて、綿毛の付いた種子が出てきます。その近くでは**マユミ**の実が見られます。私有地なので、立ち入らないようにして観察して下さい。

杉林や万灯山エリアでは、食べられる苺、**フユイチゴ**が赤く実ります。万灯山エリアでは、他にも**ジャノヒゲ**や、**キチジョウソウ**の実も色付きます。



フユイチゴ



ジャノヒゲ



キチジョウソウ

初冬の1日、こんないきものたちを探して、里を散策してみてください。

11月の行事紹介



「里山 俳キング(俳句)」の講座を11月19日(日)に開催しました。

お天気の良い秋の里山を吟行しながら、風景や咲いているツリガネニンジン、ミゾソバやカラスウリ、スズメウリの実などを題材に俳句を詠みました。

里山の自然を楽しみ、おしゃべりしながら、和気あいあいと、とっても楽しい時間を過ごすことができました。

詠まれた素敵な俳句は、ネイチャーセンター展示室に展示されます。

12月の行事予定

3日(日)	自然の素材でクリスマスリースを作ろう	20名	AM9:30~11:30	職員はるみ
-------	--------------------	-----	--------------	-------

内容 ~ 植物の観察をしながらリースの材料を採取します。自然の素材を生かしたオリジナルのクリスマスリースを作ってみましょう。

17日(日)	正月飾りを作ろう	20名	AM9:30~11:30	当園職員
--------	----------	-----	--------------	------

内容 ~ 縁起よく新年を迎えるために飾りたい正月飾りを作ります。里山の竹を使って「花器」を作り、縁起の良いとする松やセンリョウなど心を込めて飾りつけを行います。

1月の行事予定

14日(日)	花炭を飾ろう	20名	AM9:30~11:30	山口信夫
--------	--------	-----	--------------	------

内容 ~ 花炭は「飾り炭」ともいい、木の実や葉などそれぞれの形をそのまま残して炭にしたものです。炭なので脱臭効果もある素敵なインテリアになります。

28日(日)	里山で野鳥を観察しよう	20名	AM9:30~11:30	高田俊洋
--------	-------------	-----	--------------	------

内容 ~ 冬の里山で野鳥を観察します。北から渡ってきたカモの仲間を中心に里で冬を過ごす小鳥に注目してみましょう。しっかりと防寒対策をしてお越しください。

- ◇ **参加受付**は、各講座3週間前の午前8時30分から先着順に受け付け、来園、または電話受付し、お申込みは本人、もしくはその同居家族までとします。なお、申込者が**4名以下**の場合は開講しません。
- ◇ **参加申込者**は傷害保険に加入するため、小学生以上の方とします。なお、小さいお子さまをお連れいただいても構いませんが「見学扱い」とし、傷害保険の加入はありません。
- ◇ **当日の天候により**、講座の中止・延期、または講座の内容を変更する場合があります。
- ◇ 原則、**参加費は無料**ですが、講座により**材料費は実費**を申し受けます。[講師に直接払う]
- ◇ **各講座の詳細な内容**については、直接ネイチャーセンターにご確認ください。

西尾いきものふれあいの里ネイチャーセンター

◆ところ 〒445-0031 愛知県西尾市家武町小草3番地 Tel・Fax 0563-52-0266

◆休日 毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始 [12/28~1/4] ◆発行 西尾市環境部 環境保全課